



ご意見をお寄せください

自治労京都府本部では、組合員のみなさんのご意見を募集しています。組合のこと、機関紙のことなど、たくさんのご意見をお待ちしています。
TEL.075-252-5932 FAX.075-231-4918
E-mail: jichiro@jichiro-kyoto.gr.jp
http://www.jichiro-kyoto.gr.jp/

自治労きょうと

発行所・自治労京都府本部・〒604-0867 京都市中京区丸太町通烏丸西入北側N・H・Kビル2F
TEL.075-252-5932・FAX.075-231-4918 発行人・岡本哲也 編集人・森本尚秀
定価 一部10円 本紙の購読料は組合費に含まれています。

8/1・15
2025
第899号

第27回参議院選挙



▶当選が決まり笑顔で万歳三唱。左から、石上委員長、岸まきこさん、鬼木ことと参議院議員、徳永後援会長

7月20日に投票が行われた第27回参議院議員選挙で、自治労組織内「岸まきこ」さんが再選を果たした。
また、京都選挙区では、立憲民主党の山本わかこさんが健闘したものの惜敗となった。長期にわたる取り組みを続けていただいた単組役員、組合員のみなさまに感謝申し上げます。

午前5時41分頃にNHKで当確が報じられると、東京・自治労本部内に設けられた選挙事務所は、集まった本部・関連団体役員らの拍手と歓声に包まれた。
あいさつに立った岸まきこさんは「ご支援をいただき感謝申し上げます。2期目も皆さんからいただいた議席を元に、全国どこに住んでも、誰もが差別されることなく安心して暮らせる社会を実現するためまい進する決意。国会情勢は厳しいが、改めてまっとうな政治を続けるため、6年間全力でがんばりたい」と感謝

と決意の言葉を述べた。
岸まきこさんは、立憲民主党比例代表候補の中で第2位となる14万76

敗戦の弁を述べる山本わかこさん



長時間労働を
是正し
ワークライフ
バランスを

京都選挙区では、立憲民主党の山本わかこさんが議席獲得に向け奮闘した。2議席を9人が争う野党乱立の激戦の中、健闘をなしく涙を吞んだ。山本さんは集まった支援者に感謝し、「選挙戦を通じて『家計が第一』を訴えたが届かなかった。今後みなさんの暮らしがよくなるような活動をしていきたい」と敗戦の弁を述べた。

双思交

先日、生まれ初めてネイルサロンに行った。現場仕事や水仕事に支障があると思ひ敬遠していたが、デザインさえ考慮すればほとんど支障がないことがわかったからだ。自宅近くのサロンに予約したのだが、10日先までいっぱい。今時の世の中にはネイルをする人が多いことに驚いた。サロンに入るとワンルームマンションほどのスペースに机、椅子が3セット、ネイルリストが3名。日曜日ということもあり、他の2席は先客がいて、うち1組の客は小さな子連れだった。まずデザインを選ぶことからスタート。30種類以上のデザインがあり、大いに悩んでしま



2025人勸期中央行動

公務員連絡会は23日、勸期勝利に向け中央行動全通会館で2025人を実施。全国から約400人の組合員が結集し、京都からは2名が参加した。

具体的回答なく再交渉

給与局長との交渉を終えた森永事務局長は交渉の概要を次のように報告した。「本日の交渉で、給与局長に対し、『真に生活改善につながるよう、昨年を上回る十分な水準の引上げ勧告を』と人事院として明確にスタンスを示すべきと追及したが、例年同様に『集計中』『検討中』と繰り返すだけでなく、納得できる回答がなく極めて残念。比較企業規模の見直しに関する

給与局長との交渉を終えた森永事務局長は交渉の概要を次のように報告した。「本日の交渉で、給与局長に対し、『真に生活改善につながるよう、昨年を上回る十分な水準の引上げ勧告を』と人事院として明確にスタンスを示すべきと追及したが、例年同様に『集計中』『検討中』と繰り返すだけでなく、納得できる回答がなく極めて残念。比較企業規模の見直しに関する

また勧告については、8月4日の週に行われることを想定しているが、参院選後の政治情勢等を注視していく必要がある。政治に翻弄されないよう、また公務員給与に対する社会的合意が得られるよう、勧告後の給与法改正にむけた国会対応についても視野に入れて今後の交渉・協議に取り組む」と決意を訴えた。

また勧告については、8月4日の週に行われることを想定しているが、参院選後の政治情勢等を注視していく必要がある。政治に翻弄されないよう、また公務員給与に対する社会的合意が得られるよう、勧告後の給与法改正にむけた国会対応についても視野に入れて今後の交渉・協議に取り組む」と決意を訴えた。

また勧告については、8月4日の週に行われることを想定しているが、参院選後の政治情勢等を注視していく必要がある。政治に翻弄されないよう、また公務員給与に対する社会的合意が得られるよう、勧告後の給与法改正にむけた国会対応についても視野に入れて今後の交渉・協議に取り組む」と決意を訴えた。

また勧告については、8月4日の週に行われることを想定しているが、参院選後の政治情勢等を注視していく必要がある。政治に翻弄されないよう、また公務員給与に対する社会的合意が得られるよう、勧告後の給与法改正にむけた国会対応についても視野に入れて今後の交渉・協議に取り組む」と決意を訴えた。

基地も戦争もない沖縄めぐりして

約2000人が平和行進

5月16日から2日間、沖縄県でピース・アクション2025復帰53年第48回5・15沖縄平和行進が行われ約2000人が参加。京都からは京都平和フォーラムを通じて2名が参加した。

1972年5月15日に



沖繩が日本に復帰して53年となる今回の平和行進は、初日に那覇市の那覇文化芸術劇場で全国結団式を行い、2日目に嘉手納基地コース・普天間基地コースの2コースに分かれて行進した。

1日目の全国結団式で、主催者あいさつでは、復帰から53年経った今も米軍基地問題に悩まされている沖縄の現状、また西田昌司参議院議員のひめゆりの塔に関する史実を無視した問題発言についても触れ、「沖縄が置かれている不条理を実感しながら行進し、そこで見て聞いたことを持ち帰り、多くの人に知らせてほしい」と参加者に強く訴えた。また、嘉手納基地コース・普天間基地コースそれぞれの団長や本

土代表らの決意表明があり、翌日の行進への土気の高まりを会場全体で実感することができた。

2日目、京都からの2人が参加した嘉手納基地コースは沖縄戦で初めて米軍が上陸した読谷村の村役場を起点に米陸軍トリー基地、米空軍嘉手納基地を経てArestaジアン北谷までの12・5kmを行進。「沖縄を戦場にさせないで」、「米兵による卑劣な犯罪を許さない」、「静かな夜を返せ」、「憲法9条を守ろう」などシュプレヒコールをあげながら平和を訴えた。

夏のような暑さで非常に厳しい日差しの中での行進であったが、沿道から手を振る住民や行進団に励ましの声をかける住

民の姿もあり、地域住民のこの行進に対する関心の高さが見受けられた。

無事に行進を終えた後は、2つのコースの終点であるArestaジアン北谷にて平和とくらしを守る県民大会が行われた。大会では来賓の玉城デニー沖縄県知事から「行進に結集した全国の皆様へ感謝。米軍基地問題は県民生活に重大な影響がある。沖縄県知事として関係各所に申し入れを繰り返し行っているが、県民の安全人権を脅かす重大事象が後を絶たない。今後も実効性の高い対策を求めていく」とあいさつがあった。それぞれの平和行進団報告、大会宣言、最後にがんばろう三唱で閉会した。

「知る」が大切



府本部臨職評学習会

府本部臨時・非常勤等職員評議会は6月22日、ウィングス京都で2025年度学習会と交流会を開催した。

冒頭、主催者を代表して今井議長から、「自分たち会計年度任用職員の働く環境を良くするためには法改正が必要。そのためには仲間つくりと、

府本部臨時・非常勤等職員評議会は6月22日、ウィングス京都で2025年度学習会と交流会を開催した。

冒頭、主催者を代表して今井議長から、「自分たち会計年度任用職員の働く環境を良くするためには法改正が必要。そのためには仲間つくりと、

休暇制度の動画を視聴し、自分たちの権利や職場の労働条件について学習。自分たちの置かれている状況や制度について「とにかく『知る』ことが大切」だと学んだ。

第2部では、全労済自治労共済京都府支部の宮川事務局長より、じじう共済の活用術やライフプランについて学習。収入を増やすことが難しい今、支出の対策や保障の見直しにより可処分所得をいかに増やすか、浮かせたお金でどのように資産形成するか等、とても興味深い話を聞いた。

終了後は、デパート屋上でのバーベキューを楽しみながら、職場や職種の違いや仲間と交流を深め意見交換を行った。

一滴のチカラ。集めてミライへ。

公企評 水週間・ぬり絵募集

公企評は8月1日の「水の日」にちなんで「第41回自治労水週間」の取



<https://www.jichiro.gr.jp/mizu/41st/>

り組みを実施する。今年は、「一滴のチカラ。集めてミライへ。」をテーマにぬり絵コンクールを募集している。多数の応募をお願いしたい。

【内容】①子どもの部・12歳以下、②大人の部・13歳以上の2種類。

【応募方法】①第41回水週間のウェブページからぬり絵原本をダウンロード。②プリントアウトして絵の具や色鉛筆などを使って自由に色を塗る。③応募用紙を添付して府本部まで郵便等で送付する。優秀作品には図書カードなどが贈られる。積極的な応募をお願いしたい。

【締切】2025年8月25日（月）府本部必着



「質の良い睡眠」を学ぶ



府本部女性部七夕交流会

府本部女性部は6月15日、京都テルサにて第35回七夕交流会を開催し、8単組から28人が参加した。第1部は、株式会社大東寝具工業による「睡眠ワークショップ」と題した講演。睡眠のリズムや女性が年齢を重ねる中での体調の変化と睡眠との関係、質の良い睡眠の

ためには生活リズムを整えることが重要であり、休日平日より2時間以上長く眠るのは逆効果であること、日中に10分程度の仮眠を取ることで夜

境では日中に仮眠を取るのが難しい」という問いに対し、「休憩時間に机の上で目を閉じて突っ伏す、あるいは座ったまま少しの間目を閉じるだけでも効果がある」との回答があった。講演後にも質問者への個別対応や寝具等の展示も行われ、充実した内容となった。

第2部では、自治労本部・小林連帯局長より職場と政治に関する講演を聞いた。

女性部は今後も、「働きやすくなるヒントや気づき」をテーマに学習会を企画していく。

こくみん共済 NEWS

51238019

住まいる共済

火災共済・自然災害共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

「住まいる共済」は、火災共済と自然災害共済をあわせた呼び名です。

不明な点があれば、まずは組合にご連絡ください

こくみん共済（全労済） 全国労働者共済生活協同組合連合会

自治労共済

推進本部

全日本自治体労働者共済生活協同組合

契約にあたってはパンフレットをご覧ください

住まいと家財の安心のため 豪雨・台風による損害なども 自然災害共済の守備範囲！

ベーシックとエコノミーの2つのタイプがあります。

保障が手厚い **ベーシック** がおすすめ。

火災共済に付帯してご利用ください。

制度改定で **POWER UP**

「こくみん共済coop」は営利を目的としない保険の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地（先）の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。